

安全な肝切除術 に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2022 年 10 月 28 日 ～ 2023 年 12 月 31 日

〔研究課題〕

肝切除における幕内基準の妥当性に関する検討

〔研究目的〕

肝悪性腫瘍に対する根治療法として肝切除術が行われていますが、術後の致命的な合併症として肝不全が知られています。安全な肝切除術の目安として幕内基準という患者さんの肝機能に合わせた切除範囲の目安が示されています。他にも様々な基準が提唱されていますが、統一された基準は未だ確立されておらず、当院では原則幕内基準を用いて手術を決定しています。しかし癌や全身の状態によっては基準を超えて切除する必要がある患者さんもいらっしゃいますが、幕内基準を超えても安全に切除できるかどうかを明らかにしたいと思います。

〔研究意義〕

本研究により肝切除を安全に行うことができる新たな基準を見出します。

〔対象・研究方法〕

2017 年 1 月 1 日から 2022 年 6 月 30 日までに当院で肝切除術を受けられた患者さんを対象とし、手術所見や合併症などの情報を収集・解析を行います。ただし手術当時 20 歳未満の患者さんや胆道癌の患者さんは対象となりません。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部外科学講座

〔個人情報の取り扱い〕

研究対象者の個人情報とは無関係の番号を付けて個人が特定されないように情報を加工することで、対象者の秘密保護に十分配慮します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：氏名 三澤 健之 職名 帝京大学医学部外科学講座 教授
研究分担者：氏名 高橋 秀樹 職名 帝京大学大学院医学研究科 大学院生

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL：03-3964-1211(代表) [内線 16148]